

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

令和2年3月23日 第237号

〔代議員総会開催通知及び議案書〕



第61回 定時代議員総会

と き 令和2年5月22日（金）

と ころ 今池ガスビル ダイヤモンドルーム



この資料は再配付いたしませんので
関連会議には必ずご持参願います。

公益社団法人 全国病院理学療法協会

諸会議・学会日程表

日 程	5月22日(金)	5月23日(土)		5月24日(日)		
時 間	諸会議 ダイヤモンドルーム	第1会場 ガスホール	第2会場 プラチナルーム	第1会場 ガスホール	第2会場 プラチナルーム	
9:00	受 付	受 付		受 付		
10:00	地 方 会 代表者会議 9:30～10:30	開 会 式 (ガスホール)		会員発表⑤ (21～26)	会員発表⑦ (32～37)	
		会員発表① (1～3)	会員発表③ (11～13)	会員発表⑥ (27～31)	会員発表⑧ (38～42)	
11:00	受 付	特別講演 (I)		休憩 ・ 市民公開講座受付		
	第61回 定時代議員総会 (午前の部) 11:00～12:00			市民公開講座		
12:00	昼 休 憩	昼 休 憩		閉 会 式		
13:00	第61回 定時代議員総会 (午後の部) 13:00～16:30	総会報告会 13:00～13:30		閉 会 式		
14:00		会員発表② (4～10)	会員発表④ (14～20)			
15:00		特別講演 (II)				
16:00	受 付	休 憩		閉 会 式		
		分科会				
17:00	令和2年 連盟評議員会 16:40～17:40	懇親会受付 (ホテル ルプラ王山)		閉 会 式		
18:00	懇親会 18:00～20:00					
20:00	懇親会 18:00～20:00		閉 会 式		閉 会 式	
20:00						

全病理発第 20001 号
令和 2 年 4 月 1 日

役員 各位
代議員 各位

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会長 平野 五十男

第 61 回 定時代議員総会開催通知

このことについて、下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和 2 年 5 月 22 日（金）11 時開会
2. 会 場 今池ガスビル ダイヤモンドルーム
3. 議 題
 - 第 1 号議案 令和元年度 事業報告
 - 第 2 号議案 令和元年度 収支決算報告及び監査報告
 - 第 3 号議案 表彰に関する承認
 - 第 4 号議案 第 70 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認
 - 第 5 号議案 第 71 回 日本理学療法学会 開催地の決定
 - 第 6 号議案 役員改選
4. 報告事項
 1. 令和 2 年度 基本姿勢及び事業計画
 2. 令和 2 年度 予算書

第 61 回 定時代議員総会議案書の作成及び送付について

議案書の作成については、各支部・地方会から提出された提言や要望等を理事会において審議し、その結果を議案書に取り入れました。

なお、理事会の審議結果の要旨については、この議案書の中に掲載しております。

議案書等目次

第 1 号議案	令和元年度 事業報告	4
第 2 号議案	令和元年度 収支決算報告及び監査報告	6
第 3 号議案	表彰に関する承認	6
第 4 号議案	第 70 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認	6
第 5 号議案	第 71 回 日本理学療法学会 開催地の決定	6
第 6 号議案	役員改選	6

報 告

1. 令和 2 年度 基本姿勢及び事業計画	7
2. 令和 2 年度 収支予算書	10
3. 財務状況の推移	11
4. 令和元年度 会費納入状況	12
5. 令和 2 年度 会費納入案内	13
6. 日本理学療法学会における諸会議開始時間の変更	14
7. 支部・地方会からの提言・要望(要旨)	15
8. 令和元年度 第 3 回 理事会議事録(抄)	16
9. 新型コロナウイルス感染対策に係る地方諸会議の開催(重要)	20
10. 単位取得課題講習会の特例措置(重要)	21
11. 令和 2 年度 診療報酬改定情報	22
12. 諸会議及び役員渉外行動報告	23
13. 本部発信文書一覧	24
14. 新山二三夫先生 旭日双光章受章の榮譽に輝く	25
15. 選挙公報、立候補者の抱負	26
16. 令和 2 年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表	30

第1号議案 令和元年度 事業報告

1. 事務局

1) 会議の開催

- (1) 定時代議員総会 1回
- (2) 定時代議員総会報告会 1回
- (3) 理事会 3回
- (4) 地方会代表者会議 1回
- (5) 東洋療法研修試験財団評議員会・生涯研修検討委員会作業委員会へ参画
- (6) あはき等法推進協議会への参画
- (7) 国民医療推進協議会への参画

2) 協会ホームページの運用、管理

- (1) 最新情報の更新
- (2) 各種申請書、規程類の更新
- (3) 講習会等変更事項の掲載

3) 事務処理及び管理

- (1) 葬税理士法人との決算処理
- (2) 法人業務及び会計に係る報告書の提出
- (3) 関係官庁・学会等に対する各種要望書の提出及び要望活動の実施
- (4) 各支部の令和元年度 事業報告、決算報告等の整理、管理
- (5) 諸会議に係る企画立案と文書作成
- (6) 大崎駅西口前開発に伴うマンション管理会議への参加
- (7) 各種証書作成

2. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理
- 2) 組織管理クラウド情報の更新による会員の実態把握
- 3) 更新作業確認後の通知

3. 保険局

- 1) 技能認定登録者の治療効果（エビデンス）集積に係る業務
- 2) 技能認定登録者の治療効果を厚生労働省へ提示、要望活動の実施
- 3) あはき等法推進協議会構成団体及び日

本柔道整復師会へ診療報酬及び介護報酬改定に係る要望への協力依頼

- 4) 診療報酬及び介護報酬改定における、詳細問い合わせへの対応
- 5) 第68回 日本理学療法学会における演題発表
テーマ 技能認定登録者の治療効果集積と今後の課題
- 6) 診療報酬及び介護報酬改定に係る情報収集

4. 広報局

- 1) 広報の発行は、限られた紙面の中で編集を実施
- 2) 会議記録は、質疑を注視し議事録(抄)を作成
- 3) 広報 235号 1,400部 発行
- 4) 広報 236号 1,400部 発行
- 5) 広報 237号 1,400部 発行
- 6) 広報 235号～237号の編集作業
 - (1) 編集発行スケジュール立案
 - (2) 会議議事録(抄)の作成並びに掲載原稿の依頼
 - (3) 編集委員との校正作業の連絡調整
 - (4) 大圏社との校正・発行の連絡調整

5. 財務局

- 1) 会費納入状況（令和2年3月1日現在）
 - (1) 会費納入対象者 1,460名
(納入者 1,367名・未納者 93名)
 - (2) 過年度会費未納者 29年度 21名
30年度 88名
- 2) 財務業務
 - (1) 葬税理士法人との財務作業
 - (2) 平成31年度の財務処理は、第3四半期まで終了
 - (3) 会費未納者に対する請求を今年度未納者、過年度（平成29・30年度）未納

者に1回実施、また地方会・支部の協力で直接声かけ実施

(4)令和2年度の予算編成を行い、税理士報酬の見直しの実施

6. 学術局

1) 全般

(1)第68回 日本理学療法学会
5月25日(土)・26日(日)
諫早観光ホテル道具屋

(2)第69回 日本理学療法学会準備委員
との打合わせ 5月25日(土)
諫早観光ホテル道具屋

2) 教育部

(1)第42回 理学療法指導者講習会開催
①期日 令和元年10月20日(日)
②会場 石川県金沢市青少年交流センター
③テーマ 「高齢者の介護予防のためのリハビリテーション」
④講師 新潟医療福祉大学医療技術学部 理学療法学科
講師 正木 光裕 先生

⑤参加者 33名

(2)第42回 理学療法指導者講習会DVD作製

3) 研究部

(1)平成30年 運動療法機能訓練技能講習会「課題学習レポート学術奨励賞」の選考

①武田 信子(北海道東支部)

②佐々木将仁(埼玉県支部)

③小谷 大輔(大阪府支部)

7. 理療出版部

1) 原稿依頼、収集、校正の編集業務

2) 理療発行

Vol.49 No.1 (189号) 1500部

Vol.49 No.2 (190号) 1500部

Vol.49 No.3 (191号) 1500部

Vol.49 No.4 (192号) 1500部

8. 特殊出版部

1) 理療「音声対応CD」No.189号 67部
理療「音声対応CD」No.190号 67部
理療「音声対応CD」No.191号 67部
理療「音声対応CD」No.192号 67部

2) 理療「デージー図書」No.189号
理療「デージー図書」No.190号
理療「デージー図書」No.191号
理療「デージー図書」No.192号

3) 広報「CD版」No.235号 40部
広報「CD版」No.236号 38部
広報「CD版」No.237号 38部

4) 広報「デージー版」No.235号 35部
広報「デージー版」No.236号 36部
広報「デージー版」No.237号 36部

9. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

1) 神奈川県支部、近畿地方会の2会場で、令和元年7月より開催

2) 第27回 認定試験問題作成及び発送

3) 第27回 認定試験を神奈川県支部、近畿地方会の2会場で、2月9日(日)実施

4) 第27回 認定試験合否判定会議を、2月16日(日)協会事務所で実施

5) 第27回 認定試験合格者を開催地及び受講者支部へ連絡

10. 技能認定登録制度委員会

1) 平成30年度 単位取得講習会報告書の審査及び承認単位通知書の発行

2) 技能認定登録及び技能認定登録更新等の遂行

3) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載

11. 表彰選考委員会

1) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官庁との折衝

以上

第2号議案 令和元年度 収支決算報告及び監査報告

決算報告書は、4月29日に行われる「年度末監査」終了後、理事の承認（書面表決）を受けた後、各支部に送付します。

第3号議案 表彰に関する承認

1. 荣誉賞

令和元年 春の叙勲 旭日双光章 菊田 京一 氏

令和元年 秋の叙勲 旭日双光章 新山 二三夫 氏

2. 学会長・準備委員長表彰

第68回 日本理学療法学会 学 会 長 西 口 政 男 氏

準備委員長 石 本 必 勝 氏

3. 組織拡大貢献支部表彰 選考中

4. 学術奨励賞 選考中

5. 特別感謝状

第4号議案 第70回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 小 路 口 憲

準備委員長 大 野 敏 彦

第5号議案 第71回 日本理学療法学会 開催地の決定

中国・四国地方会 広島県支部

第6号議案 役員改選

令和2年度 基本姿勢及び事業計画

会員数の減少と高齢化が進む本協会にとって、厳しい運営が続いているなか、組織を充実し、基盤の強化を図ることが急務である。

第60回定時代議員総会で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し、令和2年度基本姿勢を作成した。

1. 学識、技術の向上

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会等を主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実、併せて研究活動の指導を推進する。

2. 診療報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション等のエビデンス集積と、消炎鎮痛処置における手技療法の評価見直し及び、職場における会員の实態について把握し、厚生労働省等へ要望を行う。

また、技能認定を行っているはり師きゅう師を、疾患別リハビリテーション料の施設基準における算定要員として、組み入れられるよう活動を継続する。

3. 介護報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション及び個別機能訓練等のエビデンスの集積と、職場における会員の实態について把握し、厚生労働省へ要望を行う。

4. 技能認定登録制度の推進

平成15年度に発足したこの制度は、厚生労働省及び関連医学会等において一定の評価をいただき、平成18年度の診療報酬改定並びに、平成21年の介護報酬改定で、「運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師等」として、算定要員に位置付けられている。

今後、講習会等の更なる充実を図り、技能認定登録者がリハビリテーション及び機能訓練等の領域において容認され、その役割を確立できるよう努力する。

5. 医療機関及び介護保険施設、福祉施設等で理学療法業務に従事するあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等の医療法上の位置付け

病院等で理学療法、運動療法、機能訓練に従事しているあん摩マッサージ指圧師及び柔道整復師等について、医療法に基づく「医療従事者」として位置付けられるよう、活動を推進する。

6. 組織強化

公益社団法人としての事業を推進するため、組織の充実と財政基盤の強化を図る。組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

事業計画

1. 事務局

- 1) 協会の主要会議のあり方等について、常に検討し、効率化を図る
- 2) 各種会議の企画、準備、開催に係る業務
- 3) 文書の作成と発出及び収受、保管、管理
- 4) 公益社団法人に係る業務
- 5) 各種情報収集と関連部局への伝達
- 6) 関係官庁、学会、その他関連団体との連絡調整
- 7) 協会ホームページの運用、管理
- 8) 大崎駅周辺の大規模開発に伴うマンシヨン管理会議への参加

2. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理作業の継続
- 2) 登録更新確認後の通知作業の継続
- 3) 各部局との会員登録事項の情報提供による連携
- 4) 会員登録事項の整理と管理についての会員情報の提供依頼
- 5) 各部局間と協会組織の維持・拡大への意見調整

3. 保険局

- 1) 診療報酬及び介護報酬に関する問い合わせへの対応
- 2) 厚生労働省へ診療報酬及び介護報酬改定に係る要望活動
- 3) 関連学会及び団体等へ診療報酬及び介護報酬改定の要望活動に関する協力依頼
- 4) 令和2年度 診療報酬改定に係る情報収集及び会員への周知
- 5) 令和3年度 介護報酬改定に係る情報収集
- 6) 技能認定登録者の治療効果（エビデン

ス）集積に係る業務

- 7) 第69回 日本理学療法学会での演題発表

「テーマ：本協会会員における診療報酬等の変遷」

4. 広報局

- 1) 協会事業の活動状況及び各部局並びに委員会などの会議録について、会員への情報発信
- 2) 広報発行（年3回）
 - (1) 広報238号（7月発行予定）
 - (2) 広報239号（12月発行予定）
 - (3) 広報240号（3月発行予定）
- 3) 編集委員会開催（年3回予定6月・11月・3月）
 - (1) 広報発行内容の検討並びに発行スケジュールの作成
 - (2) 編集、校正、発行に掛かる作業

5. 学術局

1) 全般

- (1) 第69回 日本理学療法学会の主催（愛知県名古屋市）
- (2) 第70回 日本理学療法学会開催準備委員会との打ち合わせ（北海道地方会）
- (3) 東洋療法研修試験財団関係
 - ① 令和元年度 生涯研修会終了報告書の提出
 - ② 令和2年度 生涯研修会開催計画書の提出
- (4) 地方学会規程の検討、整備
- (5) 学術局関連会議の開催

2) 研究部

- (1) 運動療法機能訓練技能講習会課題学習レポートの収集と学術奨励賞の選考
- (2) 学術研究資料の収集

3) 教育部

- (1)第43回 理学療法指導者講習会の開催
日程 令和2年10月18日
テーマ 「皮膚運動学」の予定
開催地 大阪森ノ宮医療学園専門学校
 - (2)理学療法指導者講習会規程の検討
 - (3)第43回 理学療法指導者講習会DVD作成
 - 4) 理療出版局
 - (1)理療校正・編集業務
 - (2)原稿依頼
 - (3)編集内容
 - ① 193号 展望・理学療法基礎講座・東洋医学基礎講座・特集・生涯学習シリーズ・実践講座・臨床基礎講座・特別寄稿
 - ② 194号 展望・理学療法基礎講座・東洋医学基礎講座・特集・生涯学習シリーズ・実践講座・臨床基礎講座・第27回認定試験模範解答解説(午前の部)・地方学会特別講演
 - ③ 195号 展望・理学療法基礎講座・東洋医学基礎講座・特集・生涯学習シリーズ・実践講座・臨床基礎講座・第27回認定試験模範解答解説(午後の部)・地方学会特別講演
 - ④ 196号 展望・第69回日本理学療法学会特集(特別講演、市民公開講座、写真集、会員発表、学会印象記)・地方学会特別講演・理学療法基礎講座・実践講座・東洋医学基礎講座・研究と報告
- 7. 特殊出版部
 - 1) 理療「音声対応CD」の作製と配布
 - 2) 理療「デージー図書」の作製
 - 3) 広報「CD版」の作製と配布
 - 4) 広報「デージー」の作製と配布
 - 8. 運動療法機能訓練技能講習会委員会
 - 1) 運動療法機能訓練講習会の開催
 - 2) 視覚教材の整備・補完により充実を図る
 - 3) 課題レポートの審査・統計処理
 - 4) 第28回認定試験の実施、令和3年2月14日(日)
 - 5) カリキュラム及び開催方法・規程の検討
 - 9. 技能認定登録制度委員会
 - 1) 認定登録委員会の開催
 - 2) 「単位取得講習会開催報告書」に係る審査及び「支部別申請単位、承認単位数一覧表」の作成と報告
 - 3) 技能認定登録制度に係る「登録申請書(登録更新証・登録再更新を含む)」の受理・審査・登録及び証書・手帳の交付
 - 4) 登録更新(再更新者)リストの作成と支部への伝達
 - 5) 技能認定登録制度の進展を目的とした諸種の検討
 - 6) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載
 - 10. 表彰選考委員会
 - 1) 通年時の表彰である学会長及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部表彰、特別感謝状、並びに栄誉賞等に係る事務作業
 - 2) 支部及び地方会の記念学会等における会長賞の選考と表彰準備、その他、春秋叙勲・褒章等への対応
- 6. 財務局
 - 1) 事業活動が滞らないよう、適正に資金運用を図る
 - 2) 会費の速やかな納入を促す
 - 3) 未収会費の回収に努める
 - 4) 適正な財務活動のために、地方会・支部の理解と協力を求める

令和2年度 収支予算書

令和2年2月10日作成

入金収入	150,000
本年度会費	31,950,000
過年度会費	660,000
翌年度会費	0
会友会費	165,000
会費等収入合計	32,925,000

会費等収入	32,925,000
事業収入	17,750,000
計	50,675,000
管理費支出	21,750,000
事業費支出	28,625,000
計	50,375,000
収支差額	300,000

	本部管理費	支部管理費	全国学会 特別会計	地方学会 特別会計	技能講習 会特別会 計	技能認定 登録制度 特別会計	指導者講 習会会計	伝達講習 会会計	課題講習 会会計	理療発行 事業会計	広報発行 事業会計	記念事業 特別会計
事業活動収入合計			2,000,000	800,000	7,000,000	3,450,000	0	1,000,000	3,500,000	0	0	0
役員報酬	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	5,000,000	4,000,000	1,400,000	500,000	1,393,000	0	1,350,000	400,000	1,000,000	0	0	0
通信運搬費支出	960,000	800,000	500,000	150,000	257,000	100,000	10,000	120,000	450,000	0	0	0
消耗品費支出	320,000	700,000	500,000	100,000	259,000	100,000	10,000	120,000	300,000	0	0	0
修繕費支出	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	80,000	700,000	2,500,000	250,000	761,000	800,000	150,000	150,000	250,000	3,200,000	1,500,000	0
光熱水料費支出	180,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	600,000	800,000	300,000	300,000	686,000	0	50,000	250,000	550,000	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	600,000	300,000	3,516,000	0	100,000	0	2,000,000	800,000	0	0
租税公課支出	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	4,560,000	250,000	200,000	0	128,000	45,000	30,000	50,000	140,000	0	0	0
過年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翌年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	14,500,000	7,250,000	6,000,000	1,600,000	7,000,000	1,045,000	1,700,000	1,090,000	4,690,000	4,000,000	1,500,000	0
収支差額			-4,000,000	-800,000	0	2,405,000	-1,700,000	-90,000	-1,190,000	-4,000,000	-1,500,000	0

財務状況の推移

〈収入の部〉

令和2年2月18日作成

項目	28年度決算	29年度決算	30年度決算	31年度決算	令和2年度予算
会費収入	32,383,540	32,021,000	31,220,920	30,430,000	32,925,000
日本理学療法学会	2,101,003	2,660,378	3,041,003	1,877,000	2,000,000
地方学会事業	685,463	1,252,029	1,208,841	1,648,433	800,000
技能講習会事業	4,306,053	7,076,237	5,650,018	6,155,011	7,000,000
技能認定登録事業	964,000	3,170,000	1,810,000	460,000	3,450,000
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	5,232,531	4,540,000	5,443,000	4,080,500	4,500,000
理療発行事業	1,000,000	300	10,000	0	0
記念事業	0	-277	260,022	0	0
その他	81,321	137,497	0	133,402	0
合計	46,753,911	50,857,564	48,643,804	44,784,346	50,675,000

〈支出の部〉

項目	28年度決算	29年度決算	30年度決算	31年度決算	令和2年度予算
日本理学療法学会	6,030,986	6,366,836	6,477,825	5,528,992	6,000,000
地方学会事業	1,899,424	2,519,749	2,267,558	2,642,143	1,600,000
技能講習会事業	4,333,836	5,414,825	5,670,159	4,276,811	7,000,000
技能認定登録事業	412,030	774,523	768,406	940,073	1,045,000
課題講習会事業 (伝達講習会を含む)	4,445,247	4,283,986	4,951,341	3,423,948	5,780,000
指導者講習会事業 (受講者旅費等を含む)	1,301,690	1,465,711	1,852,710	1,697,884	1,700,000
理療発行事業	6,062,311	5,133,996	3,775,884	4,187,957	4,000,000
広報発行事業	2,345,660	1,935,633	1,315,877	1,568,552	1,500,000
記念事業	0	173,947	1,574,177	0	0
本部活動費	14,838,813	15,376,883	14,974,122	14,095,978	14,500,000
地方会・支部活動費	7,071,361	6,551,430	6,012,225	4,565,141	7,250,000
合計	48,741,358	49,997,519	49,640,284	42,927,479	50,375,000
収支差額	-1,987,447	860,045	-996,480	1,856,867	300,000

令和元年度 会費納入状況

令和2年3月1日 現在

No.	支部名	正会員	退会	納入対象	納入	未納
1	北海道	72	1	73	68	5
2	青森	10	0	10	10	0
3	岩手・秋田	17	0	17	17	0
4	宮城	10	0	10	10	0
6	山形	8	1	9	9	0
7	福島	31	1	32	32	0
8	茨城	42	2	44	44	0
9	栃木	20	0	20	20	0
10	群馬	9	0	9	8	1
11	埼玉	133	3	136	118	18
12	千葉	62	3	65	65	0
13	東京	107	7	114	102	12
14	神奈川	73	2	75	68	7
15	山梨	4	5	9	8	1
16	新潟	22	2	24	24	0
17	長野	24	1	25	24	1
18	富山	21	3	24	23	1
19	石川	21	0	21	19	2
20	福井	10	0	10	10	0
21	静岡	23	2	25	25	0
22	岐阜	65	9	74	74	0
23	愛知	136	2	138	130	8
24	三重	26	0	26	24	2
26	京都・滋賀	54	3	57	54	3
27	大阪	142	6	148	137	11
28	兵庫	29	1	30	28	2
29	奈良	8	0	8	8	0
30	和歌山	18	2	20	19	1
31	鳥取	1	0	1	1	0
32	島根	1	0	1	1	0
33	岡山	2	0	2	2	0
34	広島	54	1	55	45	10
35	山口	2	0	2	2	0
36	徳島	6	0	6	6	0
37	香川	16	2	18	18	0
38	愛媛	34	2	36	36	0
40	福岡	7	1	8	8	0
42	長崎・佐賀	5	1	6	6	0
43	熊本	5	0	5	3	2
44	大分	13	0	13	12	1
45	宮崎	1	0	1	1	0
46	鹿児島	50	0	50	45	5
47	沖縄	3	0	3	3	0
	合 計	1,397	63	1,460	1,367	93

※ 納入対象者数に会友・休会は含みません。

※ 令和2年度 JCB カードでの会費引き落とし更新予定者は 816 名です。

※ JCB カードを申し込み後、31年3月までにカードが届いた会員は 31 年度会費は振替済みです。
それ以外で未納の方は至急協会宛納入してください。

※ JCB カードを申し込みをされていない方は至急にお申し込みのご協力をお願いします。

令和2年度 会費納入のご案内

1. 令和2年度の会費につきましては、以下の要領に従い納入してください

- 1) 納入対象者 令和2年4月1日現在の会員
- 2) 会費納入期限 令和2年4月30日
- 3) 納入金額 協会費 22,000円 連盟会費 1,000円
- 4) 納入方法

● JCB ビジネスカード納入（カード納入が原則）

振替日 令和2年5月10日

- ※ 協会会費はJCB ビジネスカードで納入することが基本です
JCB カード未加入の方は至急協会本部へ加入申請を行ってください
必要書類をお送りいたします

● 「ゆうちょ銀行」から「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔口座記号・番号〕 00110-5-3747

〔口座名義〕 公益社団法人全国病院理学療法協会

支部名・氏名を必ず記入してください

例：令和2年度会費 東京支部 理療 太郎

● 他の銀行（ATM）などから「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔銀行名〕 ゆうちょ銀行

〔店名〕 〇一九（ゼロイチキューウ）

〔預金種目〕 当座預金

〔口座番号〕 0003747

〔口座名義人〕 公益社団法人全国病院理学療法協会 平野

支部名・氏名を必ず記入してください

例：令和2年度会費 東京支部 理療 太郎

- ※ 請求書・領収書が必要な方は、協会本部にお申し出ください

- ※ 協会費 22,000円・連盟会費 1,000円

合計で23,000円の納入となります。

- ※ 振り込み手数料はご自身でご負担願います

日本理学療法学会における諸会議開始時間の変更について

第60回定時代議員総会で提案されました標記議題について、令和元年度第3回理事会において、諸会議の開始時間を下記のとおり変更することが承認された。

- 目的：諸会議の前泊に掛かる経費軽減ならびに、代議員および役員の出張日数の負担軽減を図る。
- 変更点：諸会議の開始時間を午後1時より開始とする。
尚、代議員並びに役員選挙を行う年は、別途検討する。
- 内容：令和3年5月28日(金)～30日(日)の会期で、札幌市において開催する「第70回日本理学療法学会」の諸会議開始時間を、次のように変更いたします。

1) 地方会代表者会議

- (1) 受付時間 : 12時30分～13時00分
- (2) 会議時間 : 13時00分～14時00分

2) 第62回 定時代議員総会

- (1) 受付時間 : 14時00分～14時20分
- (2) 会議時間 : 14時20分～18時00分

3) 令和3年 定期連盟評議員会

- (1) 受付時間 : 18時00分～18時10分
- (2) 会議時間 : 18時10分～19時10分

以上

支部・地方会からの提言・要望（要旨）

令和2年2月5日
近畿地方会 執行委員長
町井修治

<提言・要望1>

1. 提言内容

1) 「技能認定登録制度規程」の見直しについて

2. 提言事項

1) 登録後の退会者について取り扱いについて

2) 産休・休業・育児期間の取り扱いの明示

3. 提言理由

1) 「技能認定登録制度規程」に現状明示されていない登録手続き時点での会員扱いと、その後の退会した際の区分について明確にする必要があると考え提言いたします。

また、女性会員の職場における産休期間中の登録期間の延長等についても明確化が望ましいと考え提言いたします。

2) 定款や技能認定登録制度規程の限りにおいて、登録期間中の退会を妨げるものではありませんが、制度の趣旨を考え期間途中での退会に際しては、会員外へ、新たに登録のし直し等の方策を講ずる必要があると考えます。

また、会員でありながら年会費が完納していない登録者に対しては、登録更新手続きの一時停止等の措置も検討すべきと考えます。

3) 女性会員より産休期間の取り扱いの確認、認定機関の1年間の延長等の要望・配慮を求める意見等が出されています。同規程2-(5)への追記。

<提言・要望2>

1. 提言内容

1) 運動療法機能訓練技能講習会開催に際して、インターネットを利用した通信手段による一定程度のカリキュラムの導入についての検討

2. 提言理由

1) 会員数が1500名を下回り(12月財務局資料)本会の事業、要望活動を展開するマンパワーと資金力の低下を来している現状といえます。令和2年度基本姿勢(案)に関わる「運動療法機能訓練技能講習会」(以下、技能講習会)の実施と「組織強化」に関わる件についての具体化として、より多くの地域で(10名以下でも)開催できるよう「ustream」や「skype」等のインターネット通信を用いて、遠隔地での双方向講義等の導入実現の可能性について検討を始めていただきたいと要望をいたします。

メリットも多く、全国で同じ講義を受けることができ、費用の一部を通信・機材諸費用に投入できる可能性もあると考えます。また、より多くの地域で開催が可能となれば、機能訓練指導員や訪問マッサージ等の従事者で、リハビリテーションを学びたい同職者へのアピール・教育の機会となります。(未組織のマッサージ師・柔整師のフォローともなる)技能講習会非開催地域のみならず、会員数の落ち込み方が著しく閉塞感、終息感が会を覆っている現状では、思い切った挑戦が必要ではないでしょうか…。

以上

令和元年度 第3回 理事会議事録(抄)

日時 令和2年3月1日(日)10:50～14:50

場所 協会事務所

出席者

理事 平野五十男 (会長)

青柳 利之 (副会長・事務局長・保険局長)

小川 嗣人 (副会長・学術局長・理療出版部長)

三浦 政則 (財務局長)

三宅健一郎 (学術局次長・理療出版副部長)

津田 敏彦 (学術局次長・教育研究部長)

可知 謙三 (組織局次長)

野山 隆司 (財務局次長)

多田 浩幸 (特殊出版部長)

監事 大塚 正廣・中川 保・大内田 義己

相談役 倉石 健二 (表彰選考委員)

柳澤 貞男 (表彰選考委員長)

公益法人推進部長 杉浦 幹雄

欠席者 丹羽つとむ (常任理事・組織局長)

小路口 憲 (常任理事・広報局長)

開会に先立ち青柳事務局長より、出席者数および理事会成立の確認(定款34条定足数)が報告され、併せて報告事項は青柳事務局長が司会進行を議案は平野会長が議長を務めること。また書記・録音は津田理事が担当することが告げられ、事業及び各部局の報告と議案の審議が行われた。

1. 報告事項

報告1) 諸会議及び役員渉外行動報告

平野 諸会議並びに役員渉外行動、本部発信文書については報告書のとおりである。(諸会議及び渉外行動報告書 P23 参照)(発信文書報告書 P24 参照)

報告2) 第27回 技能認定試験の合否判定結果

小川 受験者数 56 名、合格者数 54 名、

合格率 96.4%であった。

報告3) 令和2年度 診療報酬改定に係る中医協答申

青柳 別紙資料を提示し、関連項目について説明。

(診療報酬改定 P22 参照)

報告4) 督促状発送後の会費未納者と支部・地方会対応の財務マニュアル

三浦 平成29年度、30年度の未納者21名を除名する。

財務クラウドのID、パスワードは定期的に変えてほしい。

監事用のパスワードを作成し、発行する。

報告5) 会員数等の近況報告と既存会員への実態調査の実施

可知 3月1日現在の会員総数は1,443名、その内訳は正会員1,406名、会友会員9名、休会員4名、相談役2名、名誉会員2名である。会員数は減少傾向にある。

報告6) 協会ホームページの進捗状況

野山 学会、講習会の予定、診療報酬関係等について事務局の指示で内容を更新している。技能認定登録者の協会ホームページへの掲載方法は検討中である。

報告7) 広報編集と発行状況

小川 年3回発行している。広報237号(議案書)は、3月下旬の発行予定。(広報局報告 P4 参照)

報告8) 理療編集と発行状況

小川 年4回発行している。2月に192

号を発行している。

(理療出版部報告 P 5 参照)

報告 9) 第69回 日本理学療法学会の進捗状況

可 知 開催準備は順調に進んでおり、42題の演題が集まった。3月中に学会抄録を発送予定。

(諸会議・学会日程表 P1 参照)

報告 10) 第43回 理学療法指導者講習会の進捗状況

津 田 令和2年10月18日(日)

大阪森ノ宮医療学園専門学校で開催、テーマは、「皮膚運動学」の予定。

報告 11) あはき等法推進協議会報告

青 柳 あん摩等法第19条訴訟において、東京地裁、大阪地裁から合憲の判決が出された。仙台地裁の判決も近々出る予定。

療養費の委任受領を行っている「あはき師」を対象にした施術管理者研修が実施される。

あはき開業者への広告の制限について、厚生労働省との交渉が行われている。

2. 議 題

議題 1) 令和2年度 事業計画(案) (P7 参照)

平 野 令和2年度事業計画(案)について審議願いたい。

(全会一致で承認)

議題 2) 令和2年度 予算書(案) (P10 参照)

三 浦 予算案は別紙のとおりである。質疑応答の結果、承認される。

(全会一致で承認)

議題 3) 日本理学療法学会における諸会議開始時間の変更

平 野 第70回学会(開催地札幌市)より、諸会議の開始時間を別紙のとおり変更することを提案する。

質疑応答の結果、全会一致で承認された。(諸会議開始時間の変更 P14 参照)
(承認される)

議題 4) 第70回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 小 路 口 憲
準備委員長 大 野 敏 彦
(全会一致で承認)

議題 5) 第71回 日本理学療法学会 開催地の決定

広島県支部
(全会一致で承認)

議題 6) 表彰に関する承認

平 野 以下の表彰者を提案する。

- (1)栄 誉 賞 菊田 京一 氏
(令和元年春の叙勲 旭日双光章)
新山 二三夫 氏
(令和元年秋の叙勲 旭日双光章)

- (2)学会長・準備委員長表彰
第 68 回 日本理学療法学会
学 会 長 西 口 政 男 氏
準備委員長 石 本 必 勝 氏

- (3)組織拡大貢献支部表彰 選考中

- (4)学術奨励賞 選考中

- (5)特別感謝状
(全会一致で承認)

議題 7) 公益目的事業資金(定期貯金)の取り崩しの承認

平 野 年度当初の運用資金として定期預金(1,400万円)を解約し、会費が

納入される5月中旬に同額を定期預金に戻すことことを提案する。
(全会一致で承認)

議題8) 会友会員の承認

平野 岩手・秋田県支部より木戸場利雄氏の会友申請及び、香川県支部会員1名より休会届が提出される。承認を求める。

丹羽 休会届、会友届が協会ホームページからダウンロードできない。

平野 ダウンロードできるように整備する。
(全会一致で承認)

議題9) 第61回 定時代議員総会の日時、及び場所、並びに議事に付すべき事項の決定

平野

日時 令和2年5月22日(金)11:00~16:00

場所 今池ガスビル ダイヤモンドルーム
名古屋市千種区今池1-8-8

議案 第1号議案 令和元年度 事業報告

第2号議案 令和元年度 収支決算報告及び監査報告

第3号議案 表彰に関する承認

第4号議案 第70回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

第5号議案 第71回 日本理学療法学会 開催地の決定

第6号議案 役員改選
(全会一致で承認)

議題10) 既存会員への実態調査について

三宅 開業などを細かく分けて調べる。調査目的を明確に。

平野 データが古いので、新しいデータ

が必要。

野山 調査の目的は会員の実態を調べること。

小川 調査項目は多くならない方が良い。

青柳 厚生労働省等への要望の時には、細かな内容は必要ではない。

平野 保険局、組織局でアンケート項目を再検討し、4月以降、技能認定登録の際に実施する。
(全会一致で承認)

議題11) 西日本理学療法研修学会について

中川 前回の理事会で、西日本理学療法研修学会について調査するように依頼されたので、その結果を報告する。標記学会は地方学会には該当せず、課題講習会とし、取得単位も最大限4単位とすべきである。

三宅 地方学会規程を設ける。

平野 杉浦公益法人推進部長が原案を作成し、学術局でまとめる。

杉浦 西日本にこだわらず全体を見直す。可知 認定単位数に対して検討の必要も有るので、内容の整備を求める。

小川 今後、整備する。

大塚 調査に必要な監査用の資料が少なかった。

三宅 基本は公益法人としてのコンプライアンスである。

大内田 調査資料だけでは判断が難しい。

平野 西日本理学療法研修会と改称し、取得単位を4単位までとする。今後、再びこのような問題が生じないよう「地方学会規程」を早急に設ける。
(全会一致で承認)

その他(近畿地方会からの提言)

1) 運動療法機能訓練技能講習会開催に際して、インターネットを利用した通信

手段による一定程度のカリキュラム導入についての検討

柳澤 今までの経過を考えると安易に変えない方が良い。費用の面からも難しいと思う。

野山 費用については、以前より安くなっていると思われる。カリキュラムについては、お話のとおり変えない方が良い、今後継続審議として欲しい。

青柳 町井先生から、内容の詳細を提出してもらいたい。

三宅 基本的には厚生労働省が認めてくれるかによる。より具体的な案を提出して欲しい。

可知 組織拡大には必要である。近畿会で実際に行ってみてはどうか。

平野 カリキュラムの改正は慎重に行うべきであり、Web利用での実施も経費面等を考慮し、検討を継続する。

2) 産後休暇、育児休暇等による登録更新の延長に係る「技能認定登録制度規程」の見直し

杉浦 今も行っているが、期限を設ける。

三宅 実際に行っているのか。細かい事まで決めると大変である。

柳澤 今までも行ってきたので、今の規程が良い。

可知 会費納入時に働きかけると良い。

平野 現在の規程でも事情により延長が認められており、規程見直しの必要性はない。

理事会では、多くの質問や意見が出されましたが、広報紙面の都合により、審議の過程を妨げない範囲で割愛させていただきました。

以上

令和2年3月4日

会 員 各 位

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会 長 平 野 五 十 男

新型コロナウイルス感染対策に係る地方諸会議の開催について

会員各位には、協会事業の執行への日頃のご協力ありがとうございます。

今般、新型コロナウイルス感染対策のため、内閣総理大臣より、集会、イベントの自粛、全国一斉休校の要請など、国家的な非常の措置が発令されました。

本協会でも、この3月～4月には、各地方会、各支部において、年度末、年度初めの支部集会、地方会通常集会、並びに執行委員会など諸会議の開催が予定されておりますが、現今の状況に鑑み、地方組織の諸会議の開催について、本協会として以下のような特例措置を3月1日開催の理事会で協議しましたので、お知らせします。

1. 期間限定の特例措置

- 1) 令和2年3月1日～次回の理事会開催の日（6月中旬開催予定）まで地方組織の諸会議の開催の可否の判断を、各地方会執行委員長、各支部長に一任します。各地方において、会議の開催が困難と判断した場合は、開催を中止することを可とします。
- 2) 役員改選、事業報告、事業計画、予算・決算の承認などで、地方会、支部の規約に集会、執行委員会などの開催が規定されていても、この会議を開催せずに、役員改選、各種報告等の承認を行うことを可とします。地方組織の役員選任、事業執行は、最終的には法人の理事会の権限に属しますので、後日の理事会（6月中旬開催予定）で、会議の開催があったものとみなし、地方組織からの報告を承認することによって、法人として、定款・規約上の違反は回避できます。
- 3) 会議を行わずに役員改選等を実施する場合、その具体策は、各地方会執行委員長、各支部長に一任しますので、執行委員ともよく相談されて事業を実施してください。
- 4) なお、上記の諸会議を中止して事業執行をおこなった場合は、会議を経ないで決定した内容を記載し、日付を入れ、地方会執行委員長または支部長が署名、捺印した文書を作成して、各地方会、各支部で2年間（今期改選の役員の任期中）は保管してください。文書の表題は「〇〇地方会（支部）コロナ感染対策に係る特例措置」とします。6月理事会の前に提出を求める予定です。

新型コロナウイルスの感染がいつ終息するか、その見通しは不明ですが以上の対応方針を参考にされて各地方の事業を進めてください。

また、次回の理事会以降の対応については、理事会で協議の上、改めて通知します。

以 上

※ 不明な点があれば、平野会長、または杉浦公益法人推進部長までお問い合わせください。

令和2年3月4日

会 員 各 位

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会 長 平 野 五十男

「技能認定登録制度」に係る 単位取得課題講習会特例措置について

先般、新型コロナウイルス感染拡大防止措置として政府より令和2年3月1日から期間限定で休校、スポーツ競技・各種イベントなどの開催自粛要請がありました。当協会においても検討の結果、標題の件について以下のとおりとしますので、ご承知ください。

記

1. 3月開催予定の単位取得講習会の中止及び延期措置を認めます。
2. 令和元年度 伝達講習会の開催延期を認めます。
3. 4月以降、開催予定の単位取得講習会については、政府より感染終息宣言または自粛要請が解除された時点で順次開催とします。
4. 30単位取得後の登録更新手続きは速やかに行うこと。

以 上

※ 不明な点があれば、小川学術局長までお問い合わせください。

令和2年度 診療報酬改定 情報
疾患別リハビリテーション料等 単位=点

疾患別	脳血管疾患等	廃用症候群	運動器
算定日数	180日	120日	150日
施設基準Ⅰ	245 (147)	180 (108)	185 (111) / 85 (51)
施設基準Ⅱ	200 (120) / 100 (60)	146 (88) / 77 (46)	170 (102) / 85 (51)
施設基準Ⅲ	100 (60)	77 (46)	85 (51)
リハビリテーション総合実施評価料Ⅰ = 300 Ⅱ = 240			

※太字 太枠 = 技能認定登録者が算定可

※ () 内 = 入院中の要介護被保険者等の算定日数超え 13単位/月

※技能認定登録者の算定根拠(通知の抜粋)

理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士以外に、運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師等が訓練を行った場合については、当該療法を実施するに当たり、医師又は理学療法士が事前に指示を行い、かつ事後に当該療法に係る報告を受ける場合であって、(中略)リハビリテーション料Ⅲの所定点数を算定できる。

※リハビリテーション実施計画書の見直し

- ・疾患別リハビリテーションを行うに当たりリハビリテーション実施計画書を作成すること。
- ・リハビリテーション実施計画書の記載事項のうち、ADL項目としてBI又はFIMのいずれかを用いる。
- ・リハビリテーション実施計画書を作成し、診療録へ添付する。
- ・リハビリテーション実施計画書は、各療法の算定開始後、原則として7日以内、遅くとも14日以内に行うこととした上で、当該計画書の作成前に行われる疾患別リハビリテーションについては、医師の具体的な指示の下で行われる場合に限り、疾患別リハビリテーション料が算定できる。

※外来リハビリテーション料の見直し

外来リハビリテーションを実施している患者に対して、医師の診察をより実施しやすくするため、医師へのリハビリスタッフからの報告は、カンファレンスの実施により代えることを可能にする。

※脳血管疾患等リハビリテーション料の見直し

脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅱの施設基準に、言語聴覚療法のみを実施する場合の規程を設ける。

消炎鎮痛処置 (1日に就き)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1、マッサージ等の手技による療法 | 35 |
| 2、器具等による療法 | 35 |
| 3、湿布処置 | 35 |

注意 = 令和2年度 診療報酬改定は、3月5日に厚生労働省より公表されましたので、告示、通知、施設基準の詳細につきましては、同省のホームページ等をご参照ください。

また、協会本部においても、技能認定登録者及び消炎鎮痛処置等に関する問い合わせに応じておりますので、お気軽に下記までお尋ねください。

保険局 青柳 090-2492-3317

諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
11/18	協会事務所	パソコン調整・技能認定登録データ調整(平野・佐藤)
12/6	憲政記念館	国民医療を守る総決起大会(平野・青柳・杉浦・高野・本田)
11	協会事務所	振替受払通知票のパソコン導入(日本郵便担当者・佐藤・平野)
12	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
14	協会事務所	表彰選考委員会(平野・柳澤)
19	協会事務所	会員管理・財務管理・事務処理(平野・杉浦)
1/10	ホテルオークラ	四病院団体協議会 新年の集い賀詞交歓会(平野)
12	伊勢原商工会館	令和元年度 運動療法機能訓練技能講習会修講式(平野)
14	ツナビル	第138回 ニュー大崎管理組合理事会(平野)
16	協会事務所	会員管理・財務管理・事務処理(平野・杉浦)
18	協会事務所	表彰選考委員会(平野・倉石・柳澤)
22	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
23	全鍼師会館	あはき等法推進協議会(平野・青柳)
29	厚生労働省医政局医事課	叙勲・褒章等に係る書類提出(平野)
2/6	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
9	協会事務所	令和2年度 予算書作成(三浦・杉浦)
15	大崎5丁目集会所	大崎西口駅前市街地再開発 第4回説明会(平野)
16	協会事務所	第27回 認定試験合否判定会議(平野・小川・青柳)
19	協会事務所	葵税理士法人財務処理(平野・三浦・杉浦)
20	品川年金事務所	厚生年金・健康保険の加入手続(平野)
29	協会事務所	業務執行理事会議・理事会会場作成(平野・小川・青柳)
3/1	協会事務所	令和元年度 第3回理事会(理事会構成員)
2	品川年金事務所	健康保険加入手続き(平野)
10	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
12	協会事務所	財務管理・技能認定登録に係る事務処理(平野・杉浦)
15	杉山記念館	杉山検校遺徳顕彰会 評議員会(平野)
18	協会事務所	葵税理士法人 財務処理(平野・三浦・杉浦)

本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛 先	文 書 名
11/20	59	関東甲信越地方会執行委員長	第72回 日本理学療法学会(記念学会)開催について のお願い
20	60	いずみ会計事務所	コンサルティングのお礼
22	61	理事・地方会執行委員長 各位 支部長 各位	会費未納者への督促のお願い
27	62	支部長 各位	第42回 理学療法指導者講習会DVDの送付について
27	事務連絡	国立国会図書館	第67回 日本理学療法学会プログラム・抄録集 広報233号・234号・235号
12/13	63	地方会執行委員長・支部長 各位	令和元年度 第3四半期決算ファイルの送付について
16	64	地方会執行委員長 各位	令和2年度 予算書の作成について
16	65	技能講習会関係役員 各位	第27回 認定試験実施に関する文書の送付について
16	事務連絡	技能講習会関係 各位	技能講習会 課題レポートの送付先について
19	66	技能講習会関係 各位	第69回 全日本鍼灸学会学術大会京都大会に対する 後援名義使用の許可について
1/7	67	理事・地方会執行委員長 各位 支部長 各位	学会・講習会開催要項のホームページ掲載について
7	68	支部長 各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
16	69	河原医療福祉専門学校 校長 越智 節也 様	学術誌「理療」への広告掲載のお願い
20	70	支部長 各位	会費未納者への督促のお願い
25	選挙公報	地方会執行委員長 各位	代議員選挙に係る事務処理関連書類
29	71	厚労省医政局長	令和2年 秋の叙勲候補者の推薦について(回答)
31	72	理事会構成員 各位	令和元年度 第3回理事会の開催について
2/3	73	技能講習会事務局	第27回 技能講習会認定試験問題解答用紙の送付
3	74	赤坂清和教授(埼玉医大大学院)	第70回 日本理学療法学会の講師依頼について
6	75	須田万勢先生(諏訪中央病院)	第70回 日本理学療法学会の講師依頼について
13	76	同 上	第70回 日本理学療法学会 講師受諾のお礼
18	77	支部長・認定試験合格者 各位	第27回 認定試験合格証送付並びに技能認定登録に ついて
25	78	理事会構成員 各位	令和元年度 第3回理事会討議資料の送付について
26	79	坂田武 役員改選管理委員長	理事・監事 立候補届の送付
3/4	80	役員・地方会執行委員長 各位 支部長 各位	コロナウイルス感染対策に係る地方諸会議の開催につ いて
4	81	役員・地方会執行委員長 各位 支部長 各位	認定登録制度に係る単位取得課題講習会特例措置につ いて
10	82	地方会執行委員長・支部長 各位	平成元年度 決算期ファイルの送付について

新 山 二 三 夫 先生

旭日双光章の榮譽に輝く



令和元年秋の叙勲において、かねてより厚生労働省医政局を通じて申請中でありました本協会元常任理事の新山二三夫先生には、栄えある旭日双光章受章の榮譽に浴され、12月13日、皇居・宮殿の豊明殿において親しく天皇陛下に拝謁を賜りました。

この受章は、本協会にとっても大変名誉なことであり、心よりお祝いを申し上げます。

先生は、昭和49年に理学療法士の免許を取得し、昭和58年に本協会に入会して、埼玉県支部の副支部長などを歴任した後、平成4年から平成26年まで22年間にわたり、協会本部の常任理事に選任されました。

その間、学術局研究部長(4年間)、理療出版局長及び理療編集委員長(18年間)などの要職を務め、本協会並びに我が国の理学療法進展に多大に貢献をされました。

特に、学術誌「理療」が、国際標準逐次刊行物に指定され国立国会図書館を始め、多くの教育機関において蔵書として活用されるようになったのも、先生の長年の努力の賜物であることは、多くの方が認めるところであります。

先生には、健康に留意され、今後ますますのご活躍を祈念申し上げ、榮譽報告といたします。

令和2年3月吉日

公益社団法人 全国病院理学療法協会 表彰選考委員会

役員改選公報 令和2年選管第3号	令和2年 2月22日 公益社団法人 全国病院理学療法協会 役員改選管理委員長 坂 田 武
-------------------------	--

令和2年5月22日に行われる役員改選に関し、以下のとおり立候補の届出がありましたので、公示します。

表の見方

①・・・立候補者氏名 ②・・・消印年月日 ③・・・推薦支部及び地方会名 ④・・・抱負

※立候補者の掲載順は、②の消印年月日に準じて行い、同日の場合は「ア・ウ・オ」順に配列してあります。

I 理事の部 (定数9名 立候補者数 10名)

- ① 野山 隆司 (のやま たかし)
- ② 2月8日
- ③ 近畿地方会
- ④ 抱負

この度、理事に立候補いたしました野山隆司です。1期2年間、理事として諸会議や協会実務の重要性を意識しながら務めてまいりました。この間に様々な立場の会員諸氏と多くの意見交換をさせていただきました。私達の勤務環境等の大変厳しい現状認識を踏まえ、今後も技能認定登録制度を堅持しつつ、会員のための組織運営となるよう前向きに務めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

- ① 平野 五十男 (ひらの いさお)
- ② 2月9日
- ③ 関東甲信越地方会
- ④ 抱負

会長に就任して3期6年が経過しました。協会は会員の高齢化と会員数の減少に加え、診療報酬算定上の理学療法士との格差是正問題等、非常に厳しい状況にあります。

今後も厚生労働省や関係医学会に対し、格差是正を求める要望活動を継続すると共に、技能認定登録制度を堅持してまいります。

さらに、次代を担う役員の育成も急務であり、重点課題として取り組んでいきます。

ご支援をよろしくお願い申し上げます。

① 小路口 憲（しょうじぐち けん）

② 2月11日

③ 北海道地方会

④ 抱負

会員の免許資格を持って、リハビリテーションにおける統合医療の担い手として技能認定登録者が診療報酬並びに介護報酬上で適切な評価が得られるよう、協会理事として尽力いたしたいと考えております。微力では有りますが、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

① 丹羽 つとむ（にわ つとむ）

② 2月16日

③ 近畿地方会

④ 抱負

組織局として会員登録・登録事項の受理作業をしてきましたが、組織管理クラウドの整理ができていません。リアルタイムに近い形で、登録情報の提供が各部署にできるように整理していかなければならないと思います。

微力ながら理事として責務を果たしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

① 小川 嗣人（おがわ つぐと）

② 2月16日

③ 中部地方会

④ 抱負

本協会を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、関連団体とも連携、協力しながら本協会の維持、発展のために微力ながら尽力させていただきます。

① 青柳 利之（あおやぎ としゆき）

② 2月16日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

会員数の減少と会員の高齢化は避けることはできず、その傾向を変えることはできないと考えています。また本協会の要である学術活動、それを支える経費面においても弱体化は避けられません。

私は協会業務、事業全ての分野で更に見直しを提案すると共に、診療報酬、介護報酬上の課題にも、積極的に取り組んで参ります。

① **大野 敏彦（おおの としひこ）**

② 2月16日

③ 四国地方会

④ 抱負

理事になった際には執行部(本部)から会員、会員から執行部(本部)へスムーズな情報伝達に努め、できる限り会員の意見が反映されるよう理事会へ提案し、執行部(本部)と会員の連携を深め、定款第3条を遂行し微力ながら本会の発展、普及を行っていく努力をしていきたいと思い、立候補を決意致しました。よろしくお願い致します。

① **三浦 政則（みうら まさのり）**

② 2月19日

③ 関東甲信越地方会

④ 抱負

前期に引き続き立候補させていただきました。

財務を担当させていただきましたが、財政難と力不足により不十分な点がまだまだ残されてると思います。

さらなる努力を重ね、収支均衡の取れる状況に努力していきたいと思っています。

① **坂原 博昭（さかはら ひろあき）**

② 2月19日

③ 四国地方会

④ 抱負

私はこの度、理事に立候補します。鍼灸マッサージ師が病院勤務者として生き残るために手技療法を中心としたリハビリ点数の獲得を目指した運動展開をしていきたい。地方で頑張っている視力障害のあるマッサージ師が研修できる場所をもっと提供したいし、その人たちの声を本部、厚生労働省に届けたいと思う。日本の行政も全病理も東京一極集中で地方が元気をなくしている。これ以上格差が広がることを防ぎたい。

① **寒河江 健一（さがえ けんいち）**

② 2月20日

③ 東北地方会

④ 抱負

寒河江健一先生は、山形県支部の中心的存在として長年役職を歴任され、現在山形県支部長、東北地方会総務部長としてご活躍されています。協会活動には前向きに取り組んでいただいております。温和で気遣いのできる人柄は周囲から厚い信頼を得ています。東北地方会のみならず、本部の理事として、今後の協会運営に必ずや貢献できる、53歳、現役のホープたる人材と考え推薦いたします。

I 監事の部 (定数2名 立候補者数 2名)

- ① 中川 保 (なかがわ たもつ)
- ② 2月1日
- ③ 近畿地方会
- ④ 抱負

この度、近畿地方会の推薦により、監事に立候補いたします。
現在、会員の高齢化と診療報酬の格差により厳しい職場環境に置かれているため、会員減少が続いていることから財政的にも厳しい状況となり、地方会支部の活性化を図るため、年会費値上げを承認していただきました。
引き続き、本部・地方会の事業運営と財政処理について公平な立場で参りたいと思います。全国の皆様のご支援をお願いいたします。

- ① 大内田 義己 (おおうちだ よしみ)
- ② 2月20日
- ③ 東北地方会
- ④ 抱負

大内田義己先生は、今期、監事の職を務められました。その他の監事の先生方との協力体制の基、これまでの協会の歩みを熟知し、協会への熱い思いと責任感強い人柄が、「お目付け役」としての職務を全うされたと感じます。会員減少に歯止めがきかない厳しい協会運営の中、来期も適任と考え、監事に推薦いたします。

令和2年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表

年 月	理 事 会	監 査 会	広報・理療発行	学会・記念式典等
2年 4月		年度末監査 29日(祝)		
5月			理療193号発行	第61回 定時代議員総会 22日(金) 第69回 日本理学療法学会 名古屋市 23日(土)・24日(日)
6月	第1回理事会 14日(日)			
7月			広報238号発行	運動療法機能訓練技能講習会 開講式 関東甲信越地方会 日時(未定) 近畿地方会 日時(未定)
8月			理療194号発行	
9月				
10月				第43回 理学療法指導者講習会 大阪市 18日(日) 関東甲信越地方会 理学療法学会 東京都 25日(日)
11月	第2回理事会 8日(日)		理療195号発行	
12月			広報239号発行	
3年 1月				運動療法機能訓練技能講習会 修講式 関東甲信越地方会 日時(未定) 近畿地方会 日時(未定)
2月			理療196号発行	第37回 近畿理学療法学会 大阪市 7日(日) 第28回 認定試験 14日(日)
3月	第3回理事会 7日(日)		広報240号発行	

※令和2年度 運動療法機能訓練技能講習会は、神奈川県・近畿会で開催予定

※葬税理士法人との財務処理を適宜開催する予定

※あはき等法推進協議会・東洋療法研修試験財団関連の会議は不定期に開催

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号

TEL 03 (3494) 1948

FAX 03 (3494) 1950

ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 小路口 憲